

# REC物流セミナー シリーズ7 ご紹介小冊子

REC物流セミナーを開催させて頂き4年が経過しシリーズ7を迎えられました。

お陰様で多くの方々に参加して頂き、講師も受講者と共に良い学びが出来ました。受講者の方々やセミナー案内に目を通して頂いた方々に深く感謝申し上げます。

回数を重ねるたびにセミナー内容が判り易く物流の実務に沿った基礎を見直す事と物流の進展に沿った実用的な実例を取り入れた実践的セミナーを行う事の重要性を益々感じております。

REC物流セミナーのシリーズ7は、これから物流に携わる方々や既に物流に携わってきた方々にとっても再度見直して高めにレベルアップを狙う方々にも役立つ17テーマをお届けしたいと存じます。

益々進展するREC物流セミナー シリーズ7を宜しくご愛顧のほどお願い申し上げます。

2024年4月1日

主催 株式会社 流通エンジニアリング  
RECライブセミナー事務局

# A REC物流セミナーの受講者の評価と要望

開始以来受講者からお寄せ頂いたご意見は下記のような内容です。

- 出張時間・諸経費をかけずに、何処でも物流のエキスを習得できた (札幌：E氏)
- 細かに知りたかった内容が今回のRECライブセミナーで実現できた (沖縄：Y氏)
- 難しい理屈でなく普段着の言葉や考え方なので十分理解できた (青森：S氏)
- 高度に思えた物流技術が判り易く解説され腹落ちする内容だった (広島：T氏)
- セミナーテキストが入手でき今後の業務のテンプレート活用できる (大阪：Mさん)
- データ分析の計算表・グラフ・比率等が提供されKPIが作り易い (東京：Nさん)
- フリーディスカッションは講師や参加者の意見が聞けて大変役立った (新潟：F氏)
- 再度じっくり聞きたい・さらには後輩に聞かせたい (大阪：T氏)

- 「要望-1」 解説時間や開催回数・頻度を増やしてほしい (鹿児島：Hさん)
- 「要望-2」 開催曜日や時間帯を多様にしてほしい (群馬：K氏)
- 「要望-3」 実務に沿った演習問題をやってみたい (埼玉：H氏)
- 「要望-4」 全社最適化のヒントがもっと欲しい (東京：A氏)
- 「要望-5」 物流業務の品質管理・マニュアル化を知りたい (大阪：H氏) 等

## B REC物流セミナーシリーズ7の開催趣旨

- 1 日本の物流は、国際情勢や新型コロナの後遺症の影響でサプライチェーンの複雑な状況が続く中、物流を止めずに安定した供給活動を継続することが求められています。  
これは、労働力不足の深刻化・非対面型物流の転換要請・物流の自動化やデジタル化による既存のオペレーション改善・働き方改革の実現により、ムダ・ムラ・ムリのない円滑に流れる物流の実現が求められていると言い換えることができます。
- 2 そのためには、物流のデジタル化・標準化・自動化の推進と共に物流と商流の流通環境の整備や物流人材のスキル育成等の力を付けていくことが必要となります。  
これからは物流業務改善と共に物流品質向上・マニュアル化・標準化によるコスト削減や全社最適化・新商品サービスの迅速な市場への提供を考える視点が求められます。
- 3 これらの狙いをご支援するために、弊社では実務経験の実績と多くの成果を基に、物流の基本となる主要17テーマを日本全国どこからでも手軽に参加できるセミナーをお届けし、物流の発展に少しでも寄与したいと考えています。

## C REC物流セミナーシリーズ7の17テーマ一覧表

### < 1 物流業務全般・土台を学ぶ >

- A01 : 物流重視の理由を物流進展から学ぶ
- A02 : 物流の「サービス・機能・コスト」の関係
- A03 : 物流機能の「TC・DC・PC」とは
- A04 : 基幹業務と物流業務の改善課題
- A05 : 物流業務の品質管理の進め方
- A06 : 物流業務のマニュアル化促進と教育

### < 2 物流改善改革の原点となる在庫管理を学ぶ >

- A07 : 在庫管理の基本となる棚卸改善
- A08 : 在庫管理の基本知識の活用方法
- A09 : 在庫データ分析と在庫高回転化
- A10 : 在庫適正化のための発注業務改革

### < 3 物流現場に物流技術を生かす >

- A11 : 物流業務の入荷・入庫・保管の改善手法
- A12 : 物流業務の出庫・出荷検品の改善手法
- A13 : 物流業務の配車・配送業務の改善手法
- A14 : 物流現場へのロボット導入と現場適応
- A15 : 物流業務のコスト実態把握と改善手法

### < 4 物流発展に伴う物流拠点改革を学ぶ >

- A16 : 物流拠点統廃合の進め方
- A17 : 物流拠点の新築・移転の進め方

# ④ REC物流セミナーシリーズ7の開催予定日

NO	分野	開催日				テーマ名
A 01	物流業務 の土台	4	月	10	日 (水)	物流重視の理由を物流の進展から学ぶ
A 02		4	月	17	日 (水)	物流顧客満足と「サービス・機能・コスト」
A 03		4	月	24	日 (水)	物流の3大機能「TC : DC : PC」とは
A 04		5	月	1	日 (水)	基幹業務と物流業務の改善課題&WMS導入
A 05		5	月	15	日 (水)	物流業務の品質管理の進め方
A 06		5	月	29	日 (水)	物流業務のマニュアル化の促進と教育
A 07	在庫は物 流の原点	6	月	12	日 (水)	在庫管理の基本となる棚卸改善手法
A 08		6	月	26	日 (水)	在庫管理の基本知識の活用方法
A 09		7	月	10	日 (水)	在庫データ分析と在庫高回転化ポイント
A 10		7	月	24	日 (水)	在庫適正化の為の発注業務改善
A 11	物流現場 で技術を 生かす	8	月	7	日 (水)	物流業務の「入荷・入庫・保管」の改善手法
A 12		8	月	21	日 (木)	物流業務の出庫・出荷検品の改善手法
A 13		9	月	4	日 (水)	物流業務の配車・配送業務の改善手法
A 14		9	月	18	日 (水)	物流業務へのロボット導入と現場適応
A 15		10	月	2	日 (水)	物流業務のコスト実態把握と低減化手法
A 16	物流拠点 の展開	10	月	16	日 (水)	物流拠点統廃合の進め方
A 17		10	月	30	日 (水)	物流センターの新築・移転の進め方

## E 開催日・開催時間等・料金

- 1 開催日 : 「5月より12月まで、17テーマ実施」
- 2 開催時間 : 16時30分より18時までの90分間と  
フリーディスカッションは「18時5分から19時まで」
- 3 受講費用
  - ① セミナーテーマ「A01からA06まで」 各6,000円
  - ② セミナーテーマ「A07からA10まで」 各7,000円
  - ③ セミナーテーマ「A11からA15まで」 各8,000円
  - ④ セミナーテーマ「A16からA17まで」各10,000円

## F セミナーの受講割引制度

- 1 公開されたセミナー紹介メールの受講申込URLに必要事項を記入して申し込みしてご参加願います。
- 2 セミナー紹介メールに受講料振込先が記載されていますので指定銀行の口座にお振込み願います。
- 3 4回以上の複数回セミナーに参加希望の場合は割引制度が使えます。この場合は「セミナー事務局担当」までメールでご連頂ければ割引処理（10%割引）致します。
- 4 社内教育として貴社内でのみの開催をご希望の場合も弊社「セミナー事務局」までメールまたはTELでご連絡頂ければ対応いたします。

## G 受講セミナーのテキスト配布

- 1 受講者には、セミナー開催直前までに漏れなくセミナーテキストをPDFにて資料を送ります。
- 2 自学型セミナーの場合は、教材やEXCELデータ・回答記入シートなども開催直前までにお送りいたします。  
受講者様に作成して頂いた回答シートはセミナー当日に回答の確認をなさして下さい。

## H お問い合わせ先

- ・株式会社流通エンジニアリング（通称：REC）
- ・RECオンラインセミナー事務局担当
- ・住所 206-0812  
東京都稲城市矢野口101623-10
- ・TEL 042-378-6465 ・携帯 090-3006-4338
- ・ホームページURL  
<https://www.recluna.com/>
- ・メールアドレス  
[rec@luna.email.ne.jp](mailto:rec@luna.email.ne.jp)
- ・著作権  
著作権は弊社または情報提供者に帰属します



REC物流セミナーseries7 は物流関係者を後押しします！

## REC物流セミナーシリーズ7

～ 物流の基本となる17テーマを学び「標準化・デジタル化・自動化 + DX」をおし進めよう ～

主催 : 株式会社流通エンジニアリング  
開催期間 : 「2024年4月10日～2024年10月30日」の7か月間  
テーマ : 物流の基本となる17テーマの学習内容・日程の紹介  
(水曜日の午後4時半から90分間学習し55分間のフリーディスカッションを行うセミナーの紹介です)

＜案内役・講師＞  
物流コンサルタント  
横山英機

